

第17回福高塾

「マダガスカルでのスタートアップ支援 ～60歳からの社会貢献活動～」

講師： 水波 悟 さん（高校30回 水波アフリカ財団理事長）

開催日時：2025年11月13日（木）

講演会 18:30～19:50

（開場18:15）

懇親会 20:00～22:00

開催場所：

講演会 ベルサール九段4階ROOM3

千代田区九段北1-8-10住友不動産九段ビル

懇親会 未定（講演会場近くを予定）

会費：

講演会 学生500円、社会人1,000円

懇親会 学生 1,500円

社会人 5,000円

（但し67回以降卒業の社会人は3,000円）



募集定員： 60名

応募資格： 東京福中・福高同窓会 会員およびそのご家族

申込先： nagatomi1959@outlook.jp まで会員が卒業回、氏名、
講演会・懇親会各々の出欠、連絡先アドレス を書いて直接お申込みください

※懇親会は20歳未満の方にはアルコールは提供できませんのでご承知おきください

講師紹介：

水波さんは九州大学経済学部卒業後、大手生命保険会社、大手証券会社でFP、金融セクターの証券アナリスト、富裕層向けのコンサルタントとして勤務したあと、2015年に税理士法人水波パートナーズを設立独立しました。

2021年に同社を売却し、売却資金で一般財団法人水波アフリカ財団を設立しました。同財団は、2023年よりマダガスカルでビジネスコンテストを実施し、若者のスタートアップ企業を支援しています。

3回目の今年のコンテストは64社の応募があり、優秀3社に各々3,000万アリアリ（約100万円）を授与しました。

尚、フランス語通訳案内士の奥様・水波昭子（旧姓竹内）さんも高校30回の同窓生です。

◆本日は、マダガスカル共和国の現状、財団の活動とともにどうして会社を売却して社会貢献活動を始めたのか、どうしてマダガスカルなのかをお話しいたします。

ビジネスコンテストにあわせて実施している「マダガスカル社会貢献ツアー」もご紹介いたします。

＜MIZUNAMI INNOVATION CONCOURS 2025＞

～マダガスカル社会貢献ツアーより～



▲マダガスカルを象徴するバオバブの樹・・・その寿命は数百年～数千年！



▲水波理事長からの激励と・・・
「税金を払うのもお忘れなく」
の一言に会場からは笑いが。

▼受賞者を囲んで・・・



(スタッフ・財団メンバーと共に)



▲プレゼンの緊張が喜びに！

▼JICA活動視察（廃棄物管理）福岡方式を採用



▼JICA事務所にて



▼キツネザルは100種以上



▲ベタニア漁村の井戸
水汲みは毎日
欠かせません。



▲JICAの石鹸づくり教室で国際
水汲みは毎日
欠かせません。



▲様々な色のカメレオンに、目を白黒・・・
見事に擬態するヤモリは、目を凝らしても
なかなか判別は難しい。驚きです。